



2022年2月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(非連結)

2021年9月30日

上場会社名 株式会社セキチュー 上場取引所 東
 コード番号 9976 URL <http://www.sekichu.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 関口 忠弘
 問合せ先責任者 (役職名) 取締役執行役員 管理部長 (氏名) 霜鳥 守雅 (TEL) 027 (345) 1111
 四半期報告書提出予定日 2021年10月1日 配当支払開始予定日 —
 四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無
 四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 2022年2月期第2四半期の業績 (2021年2月21日～2021年8月20日)

(1) 経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	営業収益		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2022年2月期第2四半期	15,769	△7.1	635	△40.7	668	△39.5	340	△53.4
2021年2月期第2四半期	16,981	10.2	1,070	234.7	1,103	205.4	730	216.0
	1株当たり 四半期純利益		潜在株式調整後 1株当たり 四半期純利益					
	円 銭		円 銭					
2022年2月期第2四半期	63.21		—					
2021年2月期第2四半期	135.64		—					

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
2022年2月期第2四半期	17,762	10,445	58.8
2021年2月期	18,229	10,342	56.7

(参考) 自己資本 2022年2月期第2四半期 10,445百万円 2021年2月期 10,342百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
2021年2月期	—	0.00	—	40.00	40.00
2022年2月期	—	0.00	—	—	—
2022年2月期(予想)	—	—	—	20.00	20.00

(注1) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

(注2) 2021年2月期期末配当の内訳 普通配当20円00銭 創業45周年記念配当10円00銭 特別配当10円00銭

3. 2022年2月期の業績予想 (2021年2月21日～2022年2月20日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	28,500	△12.4	200	△79.8	250	△75.6	100	△84.0	18.57

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

ただし、新型コロナウイルスの感染拡大の影響につきましては、算定が困難なことから、本業績予想には織り込んでおりません。

※ 注記事項

(1) 四半期財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(2) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(3) 発行済株式数（普通株式）

① 期末発行済株式数（自己株式を含む）

2022年2月期2Q	5,586,150株	2021年2月期	5,586,150株
------------	------------	----------	------------

② 期末自己株式数

2022年2月期2Q	200,192株	2021年2月期	200,192株
------------	----------	----------	----------

③ 期中平均株式数（四半期累計）

2022年2月期2Q	5,385,958株	2021年2月期2Q	5,385,958株
------------	------------	------------	------------

※ 四半期決算短信は公認会計士又は監査法人の四半期レビューの対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報および合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 経営成績に関する説明	2
(2) 財政状態に関する説明	2
(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明	3
2. 四半期財務諸表及び主な注記	4
(1) 四半期貸借対照表	4
(2) 四半期損益計算書	6
(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書	7
(4) 四半期財務諸表に関する注記事項	8
(継続企業の前提に関する注記)	8
(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)	8
3. その他	8
継続企業の前提に関する重要事象等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期累計期間におけるわが国経済は、新型コロナウイルス感染拡大の影響により、大変厳しい状況で推移いたしました。ワクチン接種が進む中、持ち直しの動きが期待されるものの、従来株から変異株への置き換わりが進んでいることや、各地で緊急事態宣言やまん延防止等重点措置が実施されるなど、先行きは不透明な状態が続いております。

ホームセンター業界におきましては、新型コロナウイルス感染拡大に関連し、前年の特需に対する反動減がありましたが、レジャー・スポーツ部門やペット部門など、引き続き好調を維持した商品部門もあり、全体として概ね好調な推移となりました。

このような状況のもと、当社は「全員参加」～皆で地域密着型の安心・安全なインフラ店舗をつくろう～を当事業年度のテーマに掲げ、コロナ禍を乗り越える為、また激しく変化する社会に対応し、お客様にとって無くてはならない安心・安全な店舗をつくる為、全員一丸となって取り組んでまいりました。

以上の結果、当第2四半期累計期間の営業収益は157億6千9百万円(前年同期比7.1%減)となりました。営業利益は6億3千5百万円(同40.7%減)、経常利益は6億6千8百万円(同39.5%減)、四半期純利益は3億4千万円(同53.4%減)となりました。

(2) 財政状態に関する説明

①財政状態

(資産)

流動資産は、前事業年度末と比べ4億9千3百万円減少し、82億2千6百万円となりました。これは主に、たな卸資産5億5千7百万円増加しましたが、現金及び預金が11億2千9百万円減少したこと等によります。

固定資産は、前事業年度末と比べ2千6百万円増加し、95億3千6百万円となりました。これは主に、差入保証金が1億円減少しましたが、有形固定資産が1億1千7百万円増加したこと等によります。

この結果、資産合計は、前事業年度末と比べて4億6千6百万円減少し、177億6千2百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末と比べ6億4千6百万円減少し、64億3千9百万円となりました。これは主に、その他(未払金)が5億1千1百万円減少したこと等によります。

固定負債は、前事業年度末と比べ7千6百万円増加し、8億7千7百万円となりました。これは主に、解約損失引当金が1億2千3百万円増加したこと等によります。

この結果、負債合計は、前事業年度末と比べ5億6千9百万円減少し、73億1千7百万円となりました。

(純資産)

純資産合計は、前事業年度末と比べ1億3百万円増加し、104億4千5百万円となりました。これは主に、利益剰余金が1億2千4百万円増加したこと等によります。

②キャッシュ・フローの状況

当第2四半期累計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という。)は、前事業年度末と比べ11億2千9百万円減少し7億5千3百万円となりました。当第2四半期累計期間におけるキャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりです。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果使用した資金は、3億8千8百万円(前年同四半期は、19億4千3百万円の獲得)となりました。これは主に、税引前四半期純利益が5億1千5百万円ありましたが、たな卸資産の増加額が5億5千7百万円、法人税等の支払額が1億9千7百万円あったこと等によります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、5億9千5百万円(前年同四半期は、2千1百万円の獲得)となりました。これは主に、差入保証金の回収による収入が1億1千万円ありましたが、有形固定資産の取得による支出が6億3千9百万円あったこと等によります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、1億4千5百万円(前年同四半期は、12億8千4百万円の使用)となりました。これは主に、短期借入金の純増額が2億円ありましたが、長期借入金の返済による支出が1億3千万円、配当金の支払額が2億1千5百万円あったこと等によります。

(3) 業績予想などの将来予測情報に関する説明

当事業年度の業績予想につきましては、9月29日公表の「業績予想の修正に関するお知らせ」をご覧ください。

2. 四半期財務諸表及び主な注記

(1) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月20日)	当第2四半期会計期間 (2021年8月20日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	1,882,292	753,129
売掛金	704,449	797,282
たな卸資産	5,720,702	6,278,413
その他	412,151	397,522
流動資産合計	8,719,595	8,226,347
固定資産		
有形固定資産		
建物(純額)	2,434,163	2,497,244
土地	1,936,111	1,936,111
その他(純額)	722,997	777,126
有形固定資産合計	5,093,272	5,210,482
無形固定資産	203,825	204,987
投資その他の資産		
差入保証金	3,187,357	3,086,640
その他	1,029,034	1,037,775
貸倒引当金	△3,760	△3,433
投資その他の資産合計	4,212,632	4,120,983
固定資産合計	9,509,730	9,536,453
資産合計	18,229,326	17,762,801
負債の部		
流動負債		
買掛金	4,827,795	4,678,791
短期借入金	—	200,000
1年内返済予定の長期借入金	233,340	142,198
未払法人税等	250,590	245,674
賞与引当金	75,546	77,807
ポイント引当金	158,099	163,230
その他	1,540,776	931,813
流動負債合計	7,086,146	6,439,514
固定負債		
長期借入金	38,862	—
役員退職慰労引当金	53,453	53,453
資産除去債務	349,310	352,535
解約損失引当金	—	123,017
その他	359,376	348,717
固定負債合計	801,001	877,723
負債合計	7,887,148	7,317,238

(単位：千円)

	前事業年度 (2021年2月20日)	当第2四半期会計期間 (2021年8月20日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	2,921,525	2,921,525
資本剰余金	3,558,349	3,558,349
利益剰余金	3,894,494	4,019,483
自己株式	△205,931	△205,931
株主資本合計	10,168,438	10,293,427
評価・換算差額等		
その他有価証券評価差額金	173,740	152,135
評価・換算差額等合計	173,740	152,135
純資産合計	10,342,178	10,445,562
負債純資産合計	18,229,326	17,762,801

(2) 四半期損益計算書

第2四半期累計期間

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2020年2月21日 至2020年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自2021年2月21日 至2021年8月20日)
売上高	16,683,797	15,456,125
売上原価	11,685,137	10,831,480
売上総利益	4,998,659	4,624,644
営業収入		
不動産賃貸収入	297,686	312,949
営業総利益	5,296,346	4,937,594
販売費及び一般管理費	4,225,369	4,302,066
営業利益	1,070,977	635,528
営業外収益		
受取利息	11,102	8,682
受取配当金	4,735	6,076
受取手数料	6,603	6,313
受取保険金	3,113	7,605
補助金収入	11,515	—
その他	7,290	12,203
営業外収益合計	44,362	40,881
営業外費用		
支払利息	1,868	1,227
固定資産除却損	2,511	2,918
その他	7,355	4,122
営業外費用合計	11,735	8,268
経常利益	1,103,603	668,141
特別損失		
減損損失	—	30,046
解約損失引当金繰入額	—	123,017
特別損失合計	—	153,063
税引前四半期純利益	1,103,603	515,077
法人税、住民税及び事業税	354,725	186,930
法人税等調整額	18,328	△12,279
法人税等合計	373,053	174,650
四半期純利益	730,549	340,427

(3) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期累計期間 (自2020年2月21日 至2020年8月20日)	当第2四半期累計期間 (自2021年2月21日 至2021年8月20日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前四半期純利益	1,103,603	515,077
減価償却費	197,651	193,819
減損損失	—	30,046
貸倒引当金の増減額(△は減少)	△19,269	△327
賞与引当金の増減額(△は減少)	7,438	2,261
ポイント引当金の増減額(△は減少)	△50	5,131
解約損失引当金の増減額(△は減少)	—	123,017
受取利息及び受取配当金	△15,838	△14,758
支払利息	1,868	1,227
受取保険金	△3,113	△7,605
補助金収入	△11,515	—
売上債権の増減額(△は増加)	△255,246	△92,832
たな卸資産の増減額(△は増加)	△18,994	△557,711
仕入債務の増減額(△は減少)	917,550	△149,003
未払消費税等の増減額(△は減少)	50,974	△76,783
その他	32,057	△176,163
小計	1,987,117	△204,605
利息及び配当金の受取額	6,356	7,228
利息の支払額	△1,868	△1,227
保険金の受取額	3,113	7,605
補助金の受取額	21,016	—
法人税等の支払額	△72,649	△197,416
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,943,086	△388,414
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△126,787	△639,675
無形固定資産の取得による支出	△2,005	△20,316
有形固定資産の売却による収入	994	111
投資有価証券の取得による支出	△2,120	△47,392
投資有価証券の売却による収入	—	3,945
貸付金の回収による収入	990	990
差入保証金の回収による収入	170,209	110,309
差入保証金の差入による支出	△20,970	△2,062
預り保証金の返還による支出	—	△1,200
預り保証金の受入による収入	942	—
その他	17	7
投資活動によるキャッシュ・フロー	21,270	△595,283
財務活動によるキャッシュ・フロー		
短期借入金の純増減額(△は減少)	△1,000,000	200,000
長期借入金の返済による支出	△176,349	△130,004
配当金の支払額	△108,014	△215,461
財務活動によるキャッシュ・フロー	△1,284,363	△145,465
現金及び現金同等物の増減額(△は減少)	679,992	△1,129,162
現金及び現金同等物の期首残高	1,211,211	1,882,292
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,891,204	753,129

(3) 四半期財務諸表に関する注記事項

(継続企業の前提に関する注記)

該当事項はありません。

(株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記)

前第2四半期累計期間(自 2020年2月21日 至 2020年8月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2020年5月14日 定時株主総会	普通株式	107,719	20.00	2020年2月20日	2020年5月15日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

当第2四半期累計期間(自 2021年2月21日 至 2021年8月20日)

1. 配当金支払額

決議	株式の種類	配当金の総額 (千円)	1株当たり 配当額(円)	基準日	効力発生日	配当の原資
2021年5月13日 定時株主総会	普通株式	215,438	40.00	2021年2月20日	2020年5月14日	利益剰余金

2. 基準日が当第2四半期累計期間に属する配当のうち、配当の効力発生日が当第2四半期会計期間の末日後となるもの

該当事項はありません。

3. その他

継続企業の前提に関する重要事象等

該当事項はありません。